

身近な 事業承継

■ 8 ■

高い技術力、活気ある会社

金属製品製造「エスエス精機」 ●四街道市



新社長を迎えた「エスエス精機」=四街道市

新社長の下で事業再構築

大手機械メーカーや精密部品メーカー向けの金属製品を製造する「エスエス精機」（四街道市）は今年1月、微妙加工部品製造会社に譲渡された。創業から71年間で培った高い技術力はもちろん継承。新社長の下、事業再構築へ向けて一歩ずつ前進している。

「エスエス精機」は1953年、大手時計メーカー専属協力工場として都内で創業。65年に現在の場所へ移転した。リーマンショックの影響で仕事が減り、従業員が高齢化するなど先行きが不透明な中、島津利枝取締役(50)ら当時、併せてM&A仲介会社も

時の経営陣は事業を残そうと、譲受先の「三和電気」（東京都品川区）は、世界最小マイ

業承継・引継ぎ支援センターに相談。同センターは、ニークロコイルをはじめ、照明・医療・産業装置用コアパーツの開発を手がける。宮崎裕二社長(48)は、事業拡大を検討す



宮崎社長(右)と島津取締役

る中で東京都事業承継・引継ぎ支援センターに相談。M&Aの詳しい説明を受け、M&A仲介会社の紹介を受けた。「三和電気」は茂原市にも工場があり、都内とともに手狭になっていた。「エスエス精機」の敷地は1500坪超で工場内には空きスペースがあり、設備投資が可能。品川区、茂原市からのアクセスも

宮崎社長は「特殊な技術を持つ中小企業が廃業するの」
「エスエス精機」と「三和電気」、それぞれが得意とする分野で優れた技術力を有しており、顧客を紹介し合うなど事業拡大へまい進。相乗効果による新たな分野への進出も狙う。

事業承継に関する相談は、事業承継・引継ぎ支援センター
043(305)5272またはホームページ
<https://chiba-jigyohikitsu-grip/>

